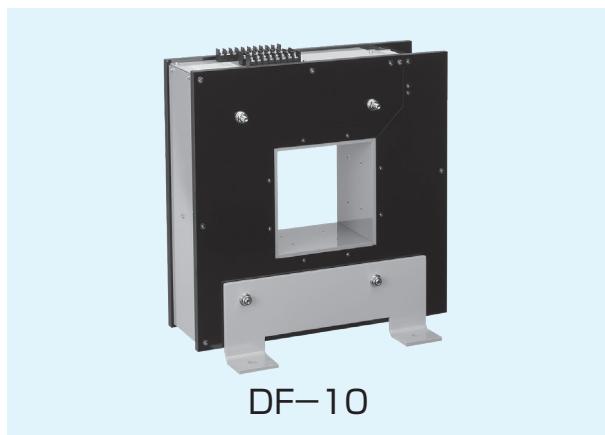


## 検出器

## 故障検出用変成器



直流き電回路に短絡故障が発生した際に、故障電流の增加分を検出する変成器です。

故障検出用変成器は分割できる構造となっており、既設の一次導体に容易に取り付けることができます。

弊社従来品から磁気センサの数を増やすことにより、低電流域においても正確な電流検出が可能となりました。

本装置とMEFTA型の故障選択装置と組み合わせることにより遮断不能[TA:Trip Accident]の検出が可能です。

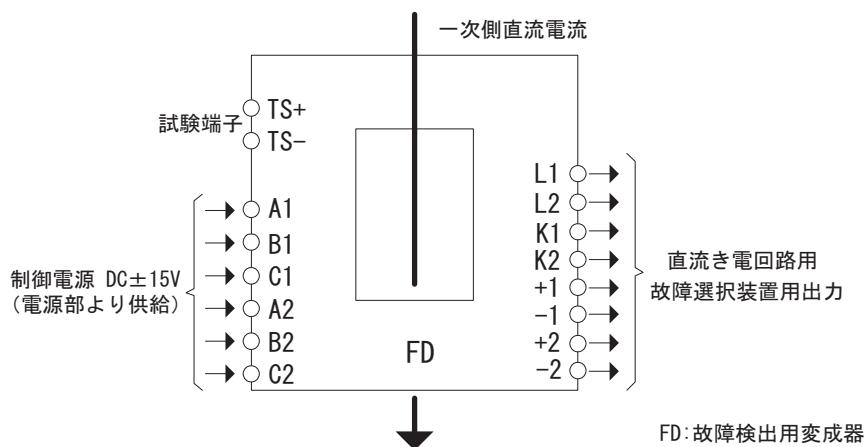
## 型式

DF-10

## 標準構成数

直流き電回路用故障選択装置(MEFTA-U2-1)	1台
故障検出用変成器(DF-10)	1~5台
電源部(SF-3T2)	1台

## 構成図例



検出器

## 故障検出用変成器

検出器

## 製品仕様

型式	DF-10
使用場所	屋内用
定格電流	DC 4000A
周囲温度	-10°C~40°C
対応する 故障選択装置	MEFTA (2重化構造品)
制御電源	DC±15V (電源部より供給)
許容一次電流突進率	di/dt 10kA/ms(1×10 <sup>7</sup> A/s) 【許容時間10ms以内】
絶縁抵抗および耐電圧	一次貫通孔と端子一括・接地間 DC1000Vで50MΩ以上、AC5500V 1分間 端子一括と接地間 DC500Vで10MΩ以上、AC2000V 1分間 試験端子(TS+、TS-)と他端子一括・接地間 DC500Vで10MΩ以上、AC2000V 1分間 K1、L1、K2、L2端子と他端子一括・接地間 DC500Vで10MΩ以上、AC2000V 1分間
質量	約16kg (故障検出用変成器の取付足の形状によります)
塗装色	5Y7/1

## 寸法図(DF-10)

